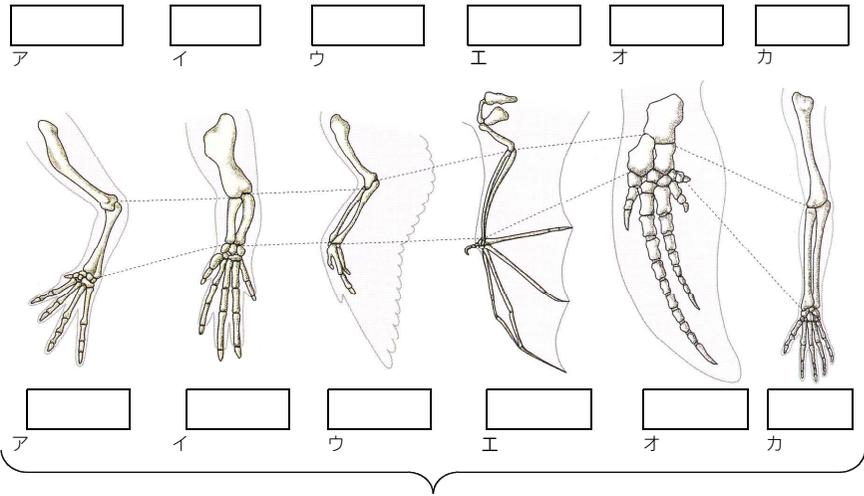


動物の進化－①

次の図は、セキツイ動物の前あしの骨格を比較したものである。



これらは、もとは同じものが変化したものだと考えられる。同じものから変化したと考えられる体の部分を_____という。

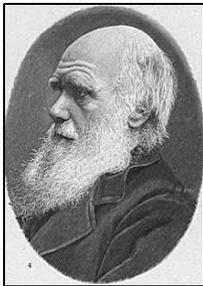
_____の特徴は、

①外形やはたらきは同じとはいえない。

②ある生物が変化して別の生物が生じることの証拠の一つになる。

_____の中で、ヘビやクジラの後ろあしのように、はたらきを失って痕跡のみとなっているものを、_____という。

ハトのつばさやチョウのはねのように、形やはたらきは同じだが、起源が異なる器官を_____という。



1859年、_____は「_____」という書物を発表した。その中で、生物は多くの代を重ねる間に変化するもので、その結果新しい種が生じてきたという考えを発表した。(_____)